

# 民営企業連合館

## バイタリテイを伝える

名称 民営企業連合館  
テーマ 限らない活力  
ロケーション 浦西万博会場 Eエリア  
敷地面積 6000平方メートル  
スローガン 「アクティブにやろう」

### 建築の解説

民営企業連合館は中国国内の民営企業数社が合同で建設したパビリオンである。パビリオンの設計は「細胞」をイメージの原点とし、大胆に曲線設計を採用している。外観全体は「細胞の集合体」のように見え、鉄鋼、ガラス建築によくある直線型のストラクチャーと違って、色彩と表現力に富む。

パビリオンは19個半の円筒からなり、高さの違いをつけることで趣を出し、流れのような輪郭設計となっている。外壁の建材は初めて「知能膜」が採用され、見る角度や日差しの変化によって、このアルミ製ライト反射膜が異なった視覚効果をもたらし、カラフルで生き生きとした景観が来場者を楽しませる。夜になると、映像以外に照明や音響などを配してパビリオン全体を豪華絢爛に演出する。

パビリオンの屋上は保温、防水、防火などのセキュリティと省エネ設計になっている。

### 展示の特徴

「細胞」というパビリオンのコンセプトは、建築の外観に現れているだけではなく、館内の展示理念にもあてはまる。「細胞」は最も小さな生命の単位であり、生まれながら活力に満ちあふれている。細胞の絶え間ない分裂と結合により生命体が形成されるのだ。その過程は民営企業が小さいものから大きく、弱いものから強いものへと発展していくプロセスを象徴し、「限らない活力」というパビリオンのテーマにも合致する。数多くの民営企業が潜めているパワーを表現しているのである。

### ハイライト

民営企業連合館は革新的な展示手法で民営企業の「パッション、バイタリテイ、イノベーション、チャレンジ」を示す。出展企業は多業界にわたり、コンピューター、インターネット、映像、電子商取引、ゲーム、アニメ、携帯電話、家庭用品、アプリ、アニメーション、パークなどに及んでいる。来場者は各業界の民営企業の姿をここで一度に見ることができ、未来の美しい生活を体験する。

パビリオンでは、楽しくてスリル満載の一連のインタラクティブなショーが用意され、来場者に都市の多元文化と民営企業のイノベーション・パワーをより広く深く理解してもらえものとなっている。





2020年、陳さん一家は老夫婦二人の金婚式のための準備にとりかかっていたが、突然、暴風雨におそわれ、都市全体が緊急状態に入ってしまった。それにもかかわらず、先進的なネット科学技術のサポートがあり、金婚式のイベントは悪天候でキャンセルすることもなく行われた。陳家のメンバーである9歳の竜くん、カメラマン兼記者の宇さん、妊娠8ヶ月の璐

ハイライト

最後に2020年「スマート+コネクタライフ」のすばらしい瞬間が再現され、来場者に驚きと喜びを与え、パビリオンのテーマに呼応する。

次に、希望、家族の絆、友情を短編映画で伝え、見学者を2020年の「都市」に連れて行き、シスコのイノベーション技術で、どのように調和の取れた「スマート+コネクタライフ」を作り出すかを自らの目で確認する。

展示ホールに入ると、巨大なアーチ形をしたインフォメーション・ウォールが現れる。ウォールにある展示内容を通じて、来場者は世界がいかに科学技術により一体になっているかを理解し、現在や未来の生活と環境品質に関心を促す。

展示の特徴

旧工場の跡地を改築してできたパビリオンに入ると、「スマート+コネクタライフ」の旅が始まる。シスコのバーチャル・ビデオ・カンファレンス・テクノロジー「シスコ テレプレゼンス」が来場者を親切に案内する。

テーマメッセージ

名称 シスコ館  
テーマ スマート+コネクタライフ  
ロケーション 万博会場 Dエリア  
敷地面積 1533平方メートル



万博期間中にパビリオンでは一連のイベントを開催することになっている。それには、中国家族のオンライン団欒、アーバン・フューチャー・テクノロジー・カンファレンス、各国の学校間のオンライン交流などが含まれ、来場者に「スマート+コネクタライフ」というテーマへの理解をいっそう深めてもらう。

イベント

この短編映画はいきいきとイノベーション技術が日常生活の各方面にもたらす利便さを示している。璐さんはお祝いにそれぞれ違う場所から向かっている。

Cisco Pavilion シスコ館  
ベターテクノロジー  
ベターライフ